第７６回国民体育大会参加・宿泊申込手引

１　次　第

（１）参加申込について

①　第７６回国民体育大会の参加に係る留意事項並びに参加申込手続きについて
・・・Ｐ１　・　２

②　競技別会期　・・・Ｐ３　～　５

③　大会実施要項（総則）　・・・Ｐ６　～　２２

④　宿泊について（選手・監督の宿泊申込から宿舎決定・入宿・退宿（清算までのフロー））
・・・Ｐ２３

⑤　監督への公認スポーツ指導者資格義務付けに伴う第７６回国民体育大会
・第７７回国民体育大会冬季大会における取扱いについて　・・・Ｐ２４

⑥　参加申込選手異字体報告書及び記入例　・・・Ｐ２５・２６

⑦　参加選手・監督【交代（変更）届・棄権届】
及び手続きにあたっての留意事項　・・・Ｐ２７・２８

⑧　公印事前押印願書及び記入例　・・・Ｐ２９・３０

⑨　監督・選手の派遣に関する調査表（第７６回国民体育大会用）
及び記入例　・・・Ｐ３１・３２

⑩　国民体育大会展望　・・・Ｐ３３

⑪　国体ユニフォーム購入希望調査（補助対象）書及び記入例
国体ユニフォーム購入希望調査（補助対象外）書及び記入例　・・・Ｐ３４～３７

⑫　国民体育大会参加負担金・傷害補償制度負担金納入一覧表見本
及び国民体育大会参加者傷害補償制度あらまし　・・・Ｐ３８～４１
（※東北総体申込時，書類提出していない選手用）

⑬　ふるさと選手制度について，様式１，様式２　・・・Ｐ４２～４４
（※東北総体申込時，書類提出していない選手用）

⑭　第７６回国民体育大会（三重県）における参加資格確認書
（成年種別選手用・少年種別選手用・監督用）　・・・Ｐ４５～５０

（２）ドーピング検査について

①　国民体育大会におけるドーピング検査について　・・・Ｐ５１・５２

②　国民体育大会における「治療使用特例（ＴＵＥ）」　・・・Ｐ５３

第７６回国民体育大会の参加に係る留意事項並びに参加申込手続きについて

１　大会参加に係る留意事項

（１）国体参加申込は，**日本スポーツ協会国民体育大会参加申込システムを利用します。**参加申込にあたっては，当協会ＨＰ様式一覧内の「国民体育大会参加申込システム」に操作方法等載せておりますので，参考として申込願います。

（２）選手・監督の選出にあっては，国民体育大会実施要項総則並びに中央競技団体の参加資格等に照らし合わせ，違反することのないよう留意願います。

「ふるさと選手制度」を活用して参加する選手については，「登録」が必要です。

（３）宿泊については開催県実行委員会の配宿になります。特に，各競技団体において独自に宿舎を指定することのないよう注意願います。

（４）選手の健康管理については，健康診断を実施するなど十分に留意願います。

２　参加申込みの手続き

（１）申込手続き日

各競技団体の申込手続き日は，別に通知いたします。指定された日程で都合がつかない場合は，必着での郵送・電子メールで送付いただくか，事前に事務局に連絡ください。

（２）申込提出先

公益財団法人宮城県スポーツ協会スポーツ推進部スポーツ推進課 宛て

〒　９８１－０１２２　宮城県宮城郡利府町菅谷字館４０－１

メール：m-sorts@mspf.jp

（３）提出書類等

項　　目	提出部数	確　認
（１）第７６回国民体育大会参加申込書（申込システムから印刷）	各種別１部	□
（２）競技団体が独自に求められている添付書類（※１　関係競技団体）	必要部数	□
（３）インターネット宿泊申込　　（競技団体が仮登録を印刷）	各種別１部	□
（４）公印事前押印願　及び　交代届　（必要とする競技団体）	必要部数	□
（５）監督・選手の派遣に関する調査表（※２　データをメールでも提出）	１部	□
（６）国民体育大会展望（※２　データをメールでも提出）	１部	□
（７）国体ユニフォーム補助申請（購入希望調査）書	１部	□
（８）参加負担金・傷害補償制度負担金（※３）納入一覧表	全参加者分	□
（９）ふるさと選手登録関係（申請あれば様式１・２及びシステム印刷）	申請者分	□
⑽ 第７６回国民体育大会における参加資格確認書（※３）		□

※１【添付書類が必要な競技団体】

・陸上競技　　・水泳　　・セーリング　・馬術

国体参加申込システム「お知らせ一覧」から添付資料をダウンロードし，必要事項を入力の上，申し込み手続きをする競技や，予選会記録やライセンスなどの資料を開催地実行委員会等に提出しなければならない競技団体は，以上のとおりです。

※２　文書やファイルにパスワードをかけて保護し、県スポ協へお知らせ下さい。

※３　東北総体申込時に書類提出していない選手のみ提出願います。（参加負担金は全員分徴収）

（4）「負担金」の納入

① 大会参加負担金（１人あたり）

区分	負担金
少年の種別に参加する選手	２，０００円
上記以外の者（本部役員，監督，成年および女子の種別に参加する選手等）	４，０００円

② 国体参加者傷害補償制度負担金

⇒ 東北総体を実施しない競技の監督及び選手，１人につき 500 円×参加申込人数

（加入負担金は１人 1,000 円ですが，県から 500 円の補助が出ます。）

別紙納入一覧表を提出し，参加人数等が確定しましたら当協会から振込用紙を送付しますので，①及び②を一括して御振込下さい。 ※現金での徴収は致しませんので御留意願います。

3 国体ユニフォームの購入

補助対象者の国体ユニフォームは，取扱店への直接注文はできません。

「国体ユニフォーム購入希望調査書（補助対象）書」により当協会に申込み願います。

（1）取扱店・・・・株式会社オノヤスポーツ 仙台市宮城野区宮城野１丁目４－３３

ＴＥＬ：０２２－２９７－２１８１

（2）納入時期・・・９月上旬の予定です。

※ 取扱店より直接競技団体に連絡がありますので，下記のいずれかにより対応願います。

① 取扱店に出向いて直接受領する。

② 競技団体指定の場所に取扱店が納入する。

（3）支払方法・・・当協会が発行する請求書にて，速やかに振込願います。

	補助対象者	補助対象者以外	単品購入者	
支払額	一 式 １０，３８０円 （税込）	一 式 ２０，６８０円 （税込）	トレシャツ	１０，７８０円（税込）
			トレパン	４，４００円（税込）
			ポロシャツ	３，８５０円（税込）
			キャップ	１，６５０円（税込）

※ 国体ユニフォーム購入費補助（一人当たり１０，３００円）は，エントリー選手・監督で，国体ユニフォーム一式購入者を対象とします。単品購入者は対象にはなりません。

※ 受領後のサイズ交換は，国体選手団結団式（9月１６日（木）を予定）前に取扱店に連絡して適宜行うようお願いします。また，結団式当日，会場にてサイズ交換ができるように手配します。

※エントリー選手･監督で２着目以降の一式購入は補助対象となりませんのでご注意ください。

（4）**補助対象外（エントリー選手・監督以外，単品購入，エントリー選手・監督が２着目以降の一式購入をする場合）の国体ユニフォーム購入希望者は，「国体ユニフォーム購入希望調査（補助対象外）書」に記入し，取扱店へ直接提出をお願いします。**

※必ず競技団体で取りまとめを行い，個人での申込がないようにお願いいたします。

4 その他

（1）各項目の要領，注意事項を確認のうえ，適正に手続きしてください。

（2）提出期限に余裕がないため事前に準備をし，提出期日に遅れないようにしてください。

（3）些細なことであっても，疑問がある場合は必ず事務局に連絡してください。

（4）提出する全ての書類は，必ず控えを取り貴団体事務局で保管してください。

三重とこわか国体（第76回国民体育大会）競技別会期

【正式競技】〈競技別〉

競技		種別	市町	会場	9月						10月				
					25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
					土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
総合開・閉会式			津市	三重県総合文化センター	◎										◎
陸上競技		全種別	伊勢市	三重交通G スポーツの杜 伊勢　陸上競技場						●	●	●	●	●	
サッカー		成年男子	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿　サッカー・ラグビー場		●	●	●	●						
		少年男子	四日市市	四日市市中央陸上競技場		●	●	●		●					
				四日市市中央フットボール場		●	●								
				四日市大学第1グラウンド		●	●	●	●						
		女子	伊勢市	伊勢フットボールヴィレッジ			●	●							
			伊賀市	上野運動公園競技場					●	●					
テニス		全種別	四日市市	四日市テニスセンター							●	●	●	●	
				四日市ドーム							●	●	●	●	
ボート		全種別	大台町	奥伊勢湖漕艇場							●	●	●	●	
ホッケー		全種別	名張市	メイハンフィールド（名張市民陸上競技場）						●	●	●	●	●	
				はなの里スタジアム（名張市民ホッケー場）						●	●	●	●	●	
ボクシング		成年男子 少年男子	志摩市	阿児アリーナ						●	●	●	●	●	
		成年女子								●		●	●	●	
バレーボール	6人制	全種別	津市	津市産業・スポーツセンター（サオリーナ）							●	●	●	●	
				津市安濃中央総合公園内体育館							●	●	●	●	
				津市芸濃総合文化センター内アリーナ							●	●	●	●	
	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子		津市御殿場海岸特設会場		●	●	●	●						
バスケットボール		全種別	津市	津市産業・スポーツセンター（サオリーナ）		●	●	●	●	●					
				津市安濃中央総合公園内体育館		●	●								
				津市久居体育館		●	●								
セーリング		全種別	津市	津ヨットハーバー		●	●	●	●						
ウエイトリフティング		成年男子	亀山市	西野公園体育館						●	●	●			
		少年男子										●	●	●	
		女子											●	●	
ハンドボール		成年男子	鈴鹿市	AGF鈴鹿体育館	●	●		●	●						
				三重交通G スポーツの杜 鈴鹿　体育館	●	●	●								
		成年女子		AGF鈴鹿体育館	●	●	●	●							
				三重交通G スポーツの杜 鈴鹿　体育館	●										
		少年男子	いなべ市	員弁運動公園体育館	●	●	●	●							
				いなべ市立北勢中学校体育館	●										
		少年女子	伊賀市	三重県立ゆめドームうえの	●	●	●	●	●						
自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	四日市市	四日市競輪場					●	●	●	●			
	ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	いなべ市	いなべ市特設ロードレースコース									●		
ソフトテニス		全種別	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿　庭球場							●	●	●	●	
卓球		全種別	伊勢市	三重県営サンアリーナ							●	●	●	●	
軟式野球		成年男子	四日市市	四日市市霞ケ浦第1野球場		●	●	●	●						
				四日市市霞ケ浦第3野球場		●	●	●	●						
			鈴鹿市	石垣池公園野球場		●									
			名張市	メイハンスタジアム（名張市民野球場）		●									
			亀山市	西野公園野球場		●	●								
			伊賀市	上野運動公園野球場		●	●								
相撲		成年男子 少年男子	伊勢市	三重交通G スポーツの杜 伊勢　体育館	●	●	●								
馬術		成年男子 成年女子 少年	鈴鹿市	三重県馬術競技場						●	●	●	●	●	
フェンシング		全種別	鳥羽市	鳥羽市民体育館		●	●	●	●						
ソフトボール		成年男子	明和町	明和町総合グラウンド		●	●	●							
				明和中学校第2グラウンド		●	●								
		成年女子	熊野市	山崎運動公園　くまのスタジアム		●	●	●							
				熊野スカイパーク球場		●	●								
		少年男子	志摩市	長沢野球場		●	●	●							
				長沢多目的広場		●	●								

競技		種別	市町	会場	9月						10月				
					25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
					土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
ソフトボール		少年女子	紀北町	赤羽公園野球場		●	●	●							
				赤羽公園多目的グラウンド		●	●								
バドミントン		全種別	伊勢市	三重県営サンアリーナ	●	●	●	●							
弓道	近的	全種別	名張市	名張中央公園特設近的弓道場		●	●	●	●						
	遠的			名張中央公園特設遠的弓道場		●	●	●							
ライフル射撃	50m・10m	全種別	津市	三重県営ライフル射撃場							●	●	●	●	
	BR・BP	少年男子 少年女子		津市一志体育館							●	●	●		
	25m	成年男子		三重県警察学校射撃場							●	●	●		
剣道		全種別	伊賀市	三重県立ゆめドームうえの								●	●	●	
ラグビーフットボール	7人制	成年男子	熊野市	山崎運動公園　多目的グラウンド									●	●	
		女子	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿　サッカー・ラグビー場							●	●			
	15人制	少年男子								●	●		●	●	
スポーツクライミング	リード	全種別	菰野町	菰野町体育センター南側グラウンド							●	●	●		
	ボルダリング			菰野町体育センター							●	●	●		
カヌー	カヌースプリント	全種別	四日市市	伊坂ダム特設カヌー競技場							●	●	●	●	
	カヌースラローム	成年男子 成年女子	松阪市 多気町	櫛田川特設カヌー競技場								●	●		
	カヌーワイルドウォーター										●			●	
アーチェリー		全種別	松阪市	松阪市総合運動公園芝生広場							●	●	●		
空手道		全種別	四日市市	四日市市総合体育館								●	●	●	
クレー射撃		成年	伊賀市	三重県上野射撃場						●	●	●	●		
なぎなた		成年女子 少年女子	津市	津市芸濃総合文化センター内アリーナ		●	●	●							
ボウリング		全種別	津市	津グランドボウル							●	●	●	●	
ゴルフ		成年男子	四日市市	四日市カンツリー倶楽部		●	●	●							
		少年男子	鈴鹿市	鈴峰ゴルフ倶楽部		●	●	●							
		女子	桑名市	桑名カントリー倶楽部		●	●	●							
トライアスロン		成年男子 成年女子	志摩市	志摩市浜島海浜公園特設会場									●		

正式競技（会期前実施競技）

競技		種別	市町	会場	9月										
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
					土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
水泳	競泳	全種別	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿　水泳場							●	●	●		
	飛込	全種別									●	●	●		
	水球	少年男子				●	●	●							
		女子				●	●	●							
	アーティスティックスイミング	少年女子			●										
	オープンウォータースイミング	男子、女子	尾鷲市	尾鷲市三木里海水浴場					●						
体操	競技	全種別	四日市市	四日市市総合体育館						●	●	●	●		
	新体操	少年女子			●	●									
	トランポリン	男子、女子					●								
レスリング		成年男子 少年男子	津市	津市産業・スポーツセンター（サオリーナ）								●	●	●	●
		女子										●	●		

※全種別（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

競技	種別	市町	会場	9月									
				15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
柔道	成年男子 少年男子 女子	津市	津市産業・スポーツセンター（サオリーナ）				●	●	●				

特別競技

競技	種別	市町	会場	9月						10月				
				25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
				土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
高等学校野球	硬式	津市	津球場公園内野球場							●	●			
		伊勢市	ダイムスタジアム伊勢							●	●	●	●	
	軟式	松阪市	三重県営松阪野球場							●	●	●	●	

公開競技

競技	市町	会場	競技日程
綱引	名張市	マツヤマSSKアリーナ（名張市総合体育館）	8/28（土） ～ 8/29（日）
武術太極拳	桑名市	ヤマモリ体育館（桑名市体育館）	9/18（土） ～ 9/19（日）
パワーリフティング	朝日町	朝日町体育館	9/18（土） ～ 9/19（日）
ゲートボール	松阪市	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	9/4（土） ～ 9/5（日）
グラウンド・ゴルフ	紀北町	赤羽公園野球場	9/18（土） ～ 9/19（日）
		赤羽公園多目的グラウンド	
		赤羽小・中学校運動場	

三重とこわか国体　大会実施要項（総則）

開 催 の 趣 旨

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

三重県で開催する第 76 回国民体育大会「三重とこわか国体」は、「ときめいて人　かがやいて未来」のスローガンのもと、「県民力を集結する国体」、「創意工夫を凝らした国体」、「おもてなしの心を形にする国体」という３つの大きな柱を掲げ、スポーツを通じて人びとに夢と感動を与え、県民の皆さんの一体感を高めるとともに、人と人、地域と地域の絆づくりが進み「活力に満ちた元気なみえ」につながる大会をめざして開催する。

実　施　方　針

1　実施競技

(1)　正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2)　公開競技（５競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ

(3)　デモンストレーションスポーツ（32 競技）

伊賀流手裏剣打スポーツ、ウォーキング、ウォークラリー、エアロビック、ＳＳピンポン、カッターレース、かるた競技、カローリング、キンボールスポーツ、クッブ、健康体操、３Ｂ体操、シーカヤック、スタンドアップパドルボード、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ健康吹き矢、スポーツチャンバラ、スポーツウエルネス吹矢、ソフトバレーボール、ターゲット・バードゴルフ、タスポニー、チベットヨガ、ディスクゴルフ、日本拳法、パークゴルフ、パドルテニス、ビーチボールバレー、ビリヤード、ファミリーバドミントン、ペタンク、ユニカール、ラジオ体操

(4)　特別競技（１競技）

高等学校野球

２　会期及び会場地

(1)　正式競技・特別競技（14 市、5 町：計 19 市町）

会　期	会　場　地
2021 年９月 25 日(土) ～10 月５日(火) 〔11 日間〕	津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、志摩市、伊賀市、菰野町、明和町、大台町、紀北町、多気町
2021 年　９月４日(土) ～９月 12 日(日) 〔９日間〕	四日市市、鈴鹿市、尾鷲市 ※　水泳、体操競技会は上記会場地で実施

(2)　公開競技（３市、２町：計５市町）

会　期	会　場　地
2021 年８月 28 日(土) ～９月 19 日(日)	松阪市、桑名市、名張市、朝日町、紀北町

(3)　デモンストレーションスポーツ（９市、11 町：計 20 市町）

会　期	会　場　地
2021 年４月 18 日(日) ～９月 19 日(日)	津市、四日市市、松阪市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、志摩市、伊賀市、木曽岬町、東員町、菰野町、川越町、明和町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、御浜町、紀宝町

(4)　文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2021 年４月１日から 2021 年 12 月 31 日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

３　競技方法

各競技実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

４　ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育・啓発活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民体育大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民体育大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が 18 歳未満の場合、本人の署名及び親権者の署名、捺印がある同意書を所持すること。

５　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 76 回国民体育大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【　公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ　http://www.japan-sports.or.jp/　】

(1)　参加資格

ア　日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ｱ)　「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」(「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。)

(ｲ)　少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a　「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「８　参加申込方法」で定めた参加申込締切時に１年以上在籍していること。

b　「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」又は「家族滞在」(中学３年生) に該当していること。

(ｳ)　成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a　少年種別年齢域にあった時点において前号(ｲ)に該当していた者であること。

b　「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

［注］上記(ｳ)b について、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ　選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ　第 74 回又は第 75 回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第 74 回又は第 75 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ｱ)　成年種別

a　「学校教育法」第１条に規定する学校を卒業した者

b　結婚又は離婚に係る者

［注］a 及び b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c　ふるさと選手制度を活用する者（別記１「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

［注］別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d　東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。）

(ｲ)　少年種別

a　「学校教育法」第１条に規定する学校を卒業した者

b　結婚又は離婚に係る者

c　一家転住に係る者（別記２「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

［注］a から c は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

d　JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

e　東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。）

エ　選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ　選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ１競技に限り参加できる。

カ　選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ　上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ｱ)　都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(ｲ)　健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

(ｳ)　ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ク　上記のほか、監督については公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2)　所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア　成年種別

(ｱ)　居住地を示す現住所

(ｲ)　勤務地

(ｳ)　ふるさと（別記１「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

［注］別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ　少年種別

(ｱ)　居住地を示す現住所

(ｲ)　「学校教育法」第１条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

(ｳ)　勤務地

(ｴ)　別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※　「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2021 年 4 月 30 日以前から本大会終了時（2021 年 10 月５日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

［成年種別］

a　別記４「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

b　別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

［少年種別］

a　一家転住に係る者

b　別記４「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

c　別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3)　選手の年齢基準

ア　選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ｱ)　成年種別に参加する者は、2003 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。

(ｲ)　少年種別に参加する者は、2003 年 4 月 2 日から 2006 年 4 月 1 日までに生まれた者とす

る。

(ｳ)　年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2021 年 4 月 1 日を基準とする。

イ　日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学３年生（2006 年 4 月 2 日から 2007 年 4 月 1 日までに生まれた者）とする。

(4)　前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査･審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

６　各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1)　次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア　競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第１位から第８位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第３位以下を切り捨てる。

		１位	２位	３位	４位	５位	６位	７位	８位
種別	４人以下	24 点	21 点	18 点	15 点	12 点	９点	６点	３点
	５人以上７人以下	40 点	35 点	30 点	25 点	20 点	15 点	10 点	５点
	８人以上	64 点	56 点	48 点	40 点	32 点	24 点	16 点	８点
種目	――――――	８点	７点	６点	５点	４点	３点	２点	１点

［注］「種別」：種別などに与える競技得点　　「種目」：種目などに与える競技得点

イ　参加得点

参加得点は 10 点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(2)　各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

(3)　参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

７　表　　彰

(1)　冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第１位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第１位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

(2)　冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第１位から第８位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(3)　各正式競技の男女総合成績第１位の都道府県に、国民体育大会会長トロフィーを授与する。

(4)　各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第１位から第８位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(5)　各競技の各種別及び各種目などの第１位から第８位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、

更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8　参加申込方法

(1)　参加申込

都道府県体育・スポーツ協会会長(代表者)及び競技団体会長(代表者)は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込むものとする。

(2)　参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民体育大会参加申込システムにより行う。

(3)　参加申込締切日

締　切　日	競　　技
2021 年 ８月 19 日（木） 【11 競技】	水泳、ボート、体操、レスリング、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
2021 年 ９月２日（木） 【27 競技】	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、高等学校野球

(4)　参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5)　公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6)　選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア　全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ　三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局

ウ　三重とこわか国体各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9　棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10　大会参加負担金

(1)　大会に参加選手団（視察員を除く）を派遣する都道府県体育・スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区　　分	負　担　金
少年の種別に参加する選手	２，０００円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	４，０００円

(2)　大会参加負担金は、都道府県体育・スポーツ協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

ア　納入期限　2021 年９月２日（木）

イ　納入先　　みずほ銀行　渋谷支店　普通預金口座　513729

公益財団法人日本スポーツ協会

11　宿泊申込

大会参加者は、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

12　都道府県選手団本部役員編成及び視察員

(1)　都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。

ア　参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。

イ　参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。

ウ　参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。

(2)　上記役員のほか、５名以内の顧問を設けることができる。

(3)　上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。

(4)　上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、アスレティックトレーナーを帯同できる。なお、帯同できるアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。

(5)　都道府県選手団本部役員の１日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。

(6)　視察員は、１都道府県３名以内とする。ただし、2022 年以降の国民体育大会の開催が決定又は内定している県については、栃木県 100 名以内、佐賀県及び滋賀県 60 名以内、青森県及び宮崎県 40 名以内とする。

(7)　都道府県選手団本部役員及び視察員の参加申込は、2021 年９月２日（木）までに国民体育大会参加申込システムにより行う。

13　大会参加章、記念章及び視察員章の交付

大会参加章、記念章及び視察員章は、次の者に交付する。

(1)　大会参加章

都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技団体が指定した競技役員

(2)　記念章

公開競技・デモンストレーションスポーツ参加者

※　公開競技参加者への交付は、中央競技団体との協議による。

(3)　視察員章

視察員

14　参加上の注意

(1)　大会期間中は、交付された大会参加章、記念章又は視察員章を携帯しなければならない。

(2)　各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民体育大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。

15　個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会、三重とこわか国体各競技会場地市町実行委員会及び国民体育大会実施競技中央競技団体（以下「国体関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1)　個人情報の取り扱い

ア　利用目的

大会参加申込として国民体育大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国体関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ　公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

(ｱ)　総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載

(ｲ)　競技会場内におけるアナウンス等による紹介

(ｳ)　競技会場内外の掲示板等への掲載

(ｴ)　大会関連ホームページへの掲載

(ｵ)　報道機関への提供

ウ　競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

(ｱ)　三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会が設置する記録本部を通じた公開

(ｲ)　国体関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載

(ｳ)　国体関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載

(ｴ)　次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2)　肖像権に関する取り扱い

ア　写真

国体関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

イ　写真（写真撮影企業等）

国体関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ　映像

国体関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継･録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また､DVD 等に編集され、

販売・配付されることがある。なお、各競技における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

(3)　対応

ア　承諾の確認

大会参加申込として国民体育大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ　役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国体関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

16　都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

(1)　都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

(2)　都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

(3)　参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込む。なお、参加は１人１競技に限る。

(4)　ブロック大会の申込みは、原則として国民体育大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

(5)　都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

(6)　参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

(7)　競技運営に差し支えない限り、三重県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

17　国民体育大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民体育大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民体育大会参加者傷害補償制度を運営する。

(1)　本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む)、視察員並びにその他選手団役員とする。

(2)　大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民体育大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金(一人あたり 1,000 円）を、日本スポーツ協会に納入する。

(3)　納入締切日及び納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会へ通知する。

18　その他

(1)　参加申込及び宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、又は、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。

(2)　その他の事項については、国民体育大会開催基準要項及び同細則による。

別記１　「国民体育大会ふるさと選手制度」

１　成年種別年齢域の選手は、国民体育大会開催基準要項細則第３項〔国民体育大会開催基準要項第８項第１号及び第 10 項第４号（参加資格及び年齢基準等)〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

(1)　居住地を示す現住所

(2)　勤務地

(3)　ふるさと

２　「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、ＪＯＣエリートアカデミーに係る選手については、別記３「ＪＯＣエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第３項により取り扱うものとする。

３　我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。

４　「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。

５　「ふるさと」から参加する選手は、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

６　ふるさと選手制度の活用については、原則として、１回につき２年以上連続とし、利用できる回数は２回までとする。

７　参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記２　「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

１　次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③)（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

(1)　この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。

(2)　本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。

ア　親の転勤による一家の転居

イ　親の結婚、離婚による一家の転居

ウ　上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居

(3)　転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。

ア　本特例を受けようとする参加者は、下記２(1)の場合は転居元、下記２(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。

イ　報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記２(1)の場合は転居先、下記２(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。

２　本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。

(1)　転居した時点において､以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。

ア　転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合

イ　当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合

ウ　当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合

(2)　転居した時点において､以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。

ア　転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記３　「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記１に該当する者については、国民体育大会開催基準要項細則第３項〔国民体育大会開催基準要項第８項第１号及び第 10 項第４号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記１「国民体育大会ふるさと選手制度」に関し、次の２～４の特例を適用する。

１　対象者

(1)　少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者

(2)　成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

２　少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第１項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－2) - ②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第１条に規程する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

３　成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第１項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記１「国民体育大会ふるさと選手制度」第２項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

４　国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第１項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

［注］　本特例第１項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

別記４　「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

１　特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

(1)　第 32 回オリンピック競技大会（2020 年・東京）に参加した者。

(2)　2021 年４月 30 日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア　JOC オリンピック強化指定選手

イ　各競技（種目）における国内ランキング上位 10 位以内の者

ウ　中央競技団体が定めた強化指定選手

※　強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

２　特例の内容

(1)　予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民体育大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2)　資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア　居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

(ｱ)　2021 年４月 30 日以前から大会終了時(2021 年 10 月５日)まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

a　自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること

b　当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること

c　当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること

d　当該住居に主要な家財道具が存すること

(ｲ)　合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ　勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

(ｱ)　2021 年４月 30 日以前から大会終了時（2021 年 10 月５日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

(ｲ)　当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

３　国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③のとおりとする。

別記５　「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」

１　特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の６県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

２　特例の内容

(1)　特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア　2011 年３月 11 日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ　災害が発生しなかったと仮定した場合、2021 年４月 30 日以前から各競技会終了時（2021 年 10 月５日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2)　避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア　被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第 74 回及び第 75 回大会に当該特例対象県から参加していても、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ｱ)　2011 年３月 11 日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍していた者であること。

(ｲ)　移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が 2021 年４月 30 日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

［注］「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学し

ている実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ　本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 75 回大会または第 76 回大会に参加した者が、第 77 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民体育大会開催基準要項細則第３項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞　○　避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○　避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合

○　他の都道府県に避難先を移す場合

(3)　避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民体育大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア　卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ　災害の発生した時点で在籍していた中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度までに、避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者。

●● 選手・監督の宿泊申込から宿舎決定・入宿・退宿（精算）までのフロー ●●

※1 は、各都道府県競技団体において行っていただく作業内容です。

※2 は、各都道府県体育協会において行っていただく作業内容です。

■ インターネットによる宿泊申込の体験利用（任意です）　６／１（木）～６／１５（木）

各都道府県競技団体から宿泊仮登録　７／３（月）～
競技別締切日〔８／２１（月）、９／４（金）〕

注）各都道府県競技団体が行う入力行為を「宿泊仮登録」といいます。

各都道府県体育協会が宿泊本申込（本登録）
競技別締切日〔８／２１（月）、９／４（金）〕

注）各都道府県体育協会が、各競技団体の宿泊仮登録の内容を確認し、承認する行為を「宿泊本申込（本登録）」といいます。

合同配宿本部（合同配宿センター）で受付・配宿作業・調整・決定

注）各都道府県競技団体からもWEB画面で確認できます。

宿泊申込者への宿舎決定通知（変更・取消の受付開始）
会期前実施競技　　８／２５（金）正午以降
本大会実施競技　　９／１５（金）午前１１時以降

変更・取消が生じた場合、各都道府県競技団体が変更・取消仮登録

注）インターネットが利用できない場合は、FAX等により都道府県体育協会に通知してください。

変更・取消仮登録は、自動的に各都道府県体育協会へメールで通知

各都道府県体育協会が変更・取消を確定

入　宿

退宿日に精算（原則として現地現金精算）

監督への公認スポーツ指導者資格義務付けに伴う
第 76 回国民体育大会・第 77 回国民体育大会冬季大会における取扱いについて

2021 年 4 月 5 日

■公認スポーツ指導者資格を保有する者

公認スポーツ指導者資格を保有する者とは、「大会参加時(都道府県予選会から本大会終了時まで)に公認スポーツ指導者資格の登録状況が『有効』(資格が認定されている状態)である者」をいう。

※2021 年(令和 3 年)4 月 1 日（冬季大会は 2021 年(令和 3 年)10 月 1 日）時点で公認スポーツ指導者資格を有し、かつ有効期限が 2022 年(令和 4 年)3 月 31 日以降であること。

■公認スポーツ指導者資格を保有する監督が参加できない場合の取扱い

- 公認スポーツ指導者資格を保有する監督が参加できない場合、選手のみでは参加できない。
- 選手が監督を兼任する競技・種目・種別においては、兼任する監督が公認スポーツ指導者資格を保有していない場合、当該チームは参加できない。

■参加可否一覧

【第 76 回本大会・ブロック大会】

資格状況(大会参加時)		資格有効期限	参加可否
資格者	有効	2022 年 3 月 31 日以降(令和 4 年)	○
		2021 年 9 月 30 日(令和 3 年)	○※
			×
	登録保留	－	×
	資格停止	－	×
2021 年(令和 3 年)10 月 1 日付認定予定者		－	×

※2021 年（令和 3 年）10 月 1 日付更新登録手続きを行える者は参加が可能。
(所定の期限までに更新登録手続きを行わなかった場合は、参加不可)。

【第 77 回冬季大会】

資格状況(大会参加時)		資格有効期限	参加可否
資格者	有効	2022 年 3 月 31 日以降(令和 4 年)	○
	登録保留	－	×
	資格停止	－	×
2022 年(令和 4 年)4 月 1 日付認定予定者		－	×

［別紙］

第76回国民体育大会参加申込選手異字体報告

団体名

競技

記載責任者名

異字体報告者数
名

番号	種別	種目	No.				
				訂正前	姓カナ	・	名カナ
					姓漢字		名漢字
					↓		↓
				訂正後	姓漢字	・	名漢字
1				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	
2				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	
3				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	

※ 本様式は、参加申込システムへの入力手続きと同時に開催地都道府県実行委員会宛FAX送信してください。
※ 記入に際しましては、大きな文字で楷書にて正確にご記入ください。（プログラム等印刷物、表彰状筆耕にはこの報告書に記入された文字を用います。）
※ 氏名に異字体を含む参加者については、参加申込システムで当該者を入力する際、「異字体」チェック欄にチェックを入れてください。

［別紙］

第76回国民体育大会参加申込選手異字体報告

団体名　○○○○○協会

記載責任者名　○△×　太郎

陸上　　競技

異字体報告者数
1　名

番号	種別	種目	No.		姓カナ / 姓漢字	・	名カナ / 名漢字
				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後	姓漢字	・	名漢字
1				訂正前	ヨシノ ヨシ野	・	ダイスケ 大介
					↓		↓
				訂正後	吉野	・	同上
2				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	
3				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	

※　本様式は、参加申込システムへの入力手続きと同時に開催地都道府県実行委員会宛FAX送信してください。
※　記入に際しましては、大きな文字で楷書にて正確にご記入ください。（プログラム等印刷物、表彰状筆耕にはこの報告書に記入された文字を用います。）
※　氏名に異字体を含む参加者については、参加申込システムで当該者を入力する際、「異字体」チェック欄にチェックを入れてください。

※「交代(変更)届」又は「棄権届」のいずれかを〇で囲むこと

10　第76回国民体育大会（三重県）

参加選手・監督【交代（変更）届・棄権届】

※　手続きにあたっては、次ページの留意事項を参照すること

1　参加申込者

競技名		種別		種目*注)（階級）	
参加申込者名					

＊注)階級制の競技においては種目欄に階級も記入

2　交代（変更）・棄権の理由

3　交代（変更）者　※棄権の場合は記入不要

フリガナ			生年月日	年　月　日生（　歳）	
氏　名					
所属区分※1		所属の所在地※2			
プログラム掲載用所属					
第74回大会参加都道府県名		第75回大会参加都道府県名		例外適用※3	
中央競技団体登録の有無	有　・　無	有の場合番号等			
その他の必要事項(身長、体重、記録、段位等)					

※1　第76回大会（都道府県予選会、ブロック大会）所属都道府県について、次のいずれを選択して参加したかを記入。
成年種別［ア．居住地を示す現住所　イ．勤務地　ウ．ふるさと］
少年種別［ア．居住地を示す現住所　イ．学校教育法第1条に規定する学校の所在地　ウ．勤務地
エ．「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地］

※2　所在地は、市区町村名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※3　今回（第76回大会）と第75回大会（不出場の場合は第74回大会）の参加都道府県が異なる場合のみ記入。［1.新卒業者　2.結婚又は離婚　3.ふるさと（成年）　4.一家転住（少年）
5．JOCエリートアカデミー（少年）　6.東日本大震災に係る特例措置］

令和　年　月　日

ア　当該中央競技団体会長　殿
イ　開催県実行委員会会長　殿
ウ　当該会場地実行委員会会長　殿

体育・スポーツ協会
会長（代表者）　印

協会・連盟
会長（代表者）　印

第 76 回国民体育大会
参加選手・監督の交代（変更）・棄権手続きにあたっての留意事項

１　交代（変更）手続

特別な事情で選手・監督を交代（変更）する場合には次の交代（変更）手続きを行うこと。ただし、交代（変更）を認めるか否かについては、当該中央競技団体の判断による。

(1)　実施要項総則及び当該競技実施要項を参照し、交代（変更）する選手・監督の参加資格を確認した上で、交代（変更）届に必要事項を記入し、各競技が定める提出期限までに、各競技が定める提出先宛提出すること。

(2)　添付書類（診断書等）については、各競技の定めにより提出すること。

(3)　交代（変更）届提出時に公印（会長印等）を捺印し提出することが困難な場合には、当該都道府県選手団連絡責任者※１及び当該選手・チームにおける監督の署名及び捺印による提出を認める。

(4)　その他、競技により別に定める事項がある場合はそれに従うこと。

２　棄権手続

参加申込み締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、次の棄権手続きをとること。

(1)　当該選手又は監督は、所属都道府県の連絡責任者へ連絡すること。連絡を受けた都道府県連絡責任者は、棄権届に必要事項を記入し、当該競技会責任者※２宛に指定の FAX 番号へ FAX にて提出すること（開催県実行委員会、会場地実行委員会等には提出不要）。なお、原本は提出後必ず保管し、下記３に従い、後日、公益財団法人日本スポーツ協会へ提出すること。

(2)　棄権届提出時に公印（会長印等）を捺印し提出することが困難な場合には、当該都道府県選手団連絡責任者※１の署名及び捺印による提出を認める。（当該選手･チームにおける監督の署名及び捺印は不要）

(3)　中央競技団体への診断書等の添付は不要。

(4)　その他、競技により別に定める事項がある場合にはそれに従うこと。

３　大会終了後の手続

大会終了後、都道府県体育・スポーツ協会ならびに中央競技団体は次の手続きを行うこと。

(1)　都道府県体育・スポーツ協会は、大会終了後通知される公益財団法人日本スポーツ協会の案内に従い、交代（変更）手続き後の参加申込み情報の修正を行うこと。ただし、棄権手続きの場合、参加申込み情報の修正は不要。

(2)　大会終了後２週間以内に、下記を公益財団法人日本スポーツ協会に提出すること。

ア　中央競技団体は、交代（変更）届（写し）及び棄権届（写し）

イ　都道府県体育・スポーツ協会は、棄権届（原本）及び棄権届提出一覧

※１　都道府県選手団連絡責任者は、公益財団法人日本スポーツ協会が大会開催前に各都道府県体育・スポーツ協会に対し照会を行い、取りまとめの上、中央競技団体に通知する。

※２　競技会責任者及び指定 FAX 番号は、公益財団法人日本スポーツ協会が大会開催前に各中央競技団体に対し照会を行い、取りまとめの上、都道府県体育・スポーツ協会に通知する。

事務局長	部　長	課　長	課長補佐	課員

浄書	校合	公印	発送

決裁　令和　　年　　月　　日

下記のとおり承諾してよろしいか伺います。

公 印 事 前 押 印 願

令和　　年　　月　　日

公益財団法人宮城県スポーツ協会
会　長　　鈴　木　省　三　殿

競技団体名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

記載者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
Ｔ　Ｅ　Ｌ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

公　印　の　名　称	
事前押印を必要とする理　　由	
用　紙　の　種　類	
押　印　枚　数	枚（　　３枚×　　種別）
押　印　日　時	令和　　年　　月　　日

≪ 記 入 例 ≫

事務局長	部　長	課　長	課長補佐	課員

浄書	校合	公印	発送

決裁　令和　　年　　月　　日

下記のとおり承諾してよろしいか伺います。

公 印 事 前 押 印 願

令和○○年○○月○○日

公益財団法人宮城県スポーツ協会
　会　長　　鈴　木　省　三　殿

競技団体名：　宮城県○○○協会（連盟）

会　長　名：　宮　城　太　郎　　印

記載者氏名：　仙　台　花　子

Ｔ　Ｅ　Ｌ：　０２２－○○○－△△△△

公　印　の　名　称	公益財団法人宮城県スポーツ協会会長印
事前押印を必要とする理　由	国民体育大会現地で急遽選手変更があった場合に必要となる為
用　紙　の　種　類	選手変更（交代）届
押　印　枚　数	１２　枚　（３枚×４種別）１名につき３箇所に提出）
押　印　日　時	令和○○年○○月○○日

監督・選手の派遣に関する調査表（第76回国民体育大会用）

記　入　者　名

連絡先　　ＴＥＬ

連絡先所属名

No	競技名	種別	区分	監督・選手氏名	年齢	出身地	現住所	職業（学年）	所属	派遣依頼文書宛名	発送用封筒（タックシール）			県立 ○or×
											宛名	郵便番号	所在地	
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														

1　要項に示された人員を，**種別毎**に空欄のないように記入し，競技名・種別及び区分についてはリストの中から選択ください。
2　年齢については，実施年度の4月1日現在の年齢を記入ください。※参加申込システムが令和2年から変更になったため。
3　現住所・学年・郵便番号・所在地の数字は，すべて半角で記入ください。
4　現住所は，マンション・アパート・下宿等にお住まいの場合は，マンション・アパート・下宿名及び部屋番号まで記入してください。
5　職業は「会社員，公務員，教員，職員，自営」等と記入ください。学生の場合は「学年」を記入し，大学院生の場合は「大学院○年生」等と記入ください。無職（主婦を含む）の場合は「宮城県○○協会・連盟」と記入ください。
6　所属は，県立高等学校の場合は「宮城県」を除いた「○○高等学校」と記入ください。公立小中学校の場合は「○○市町村立△△中学校」などと記入ください。私立学校の場合は「□□□法人」等は除いて記入ください。
7　派遣依頼文書宛名は，実際に文書の左上に印字されます。　◆株式会社○○商事代表取締役社長，○○銀行総務部長，県立高等学校の場合は「宮城県」の除いた○○高等学校長，○○大学　学長など。**個人名までは必要ありません。**
8　発送用封筒宛名は，封筒に貼付するタックシールに印字されます。　◆株式会社○○商事代表取締役社長，○○銀行総務部長，宮城県○○高等学校長，○○大学　学長など。**個人名までは必要ありません。**
9　発送用封筒所在地は，封筒に貼付するタックシールに印字されます。　◆勤務者は勤務地，自営者は自宅，在学者は学校所在地（大学は学部により異なることがあるので要注意）が原則です。
10　「県立」は，県立学校の場合のみリストから「県立」を選択ください。

【記入上の留意点】

1　要項に示された人員を，**種別毎**に空欄のないように記入し，競技名・種別及び区分についてはリストの中から選択ください。

2　年齢については，実施年度の4月1日現在の年齢を記入ください。※参加申込システムが令和2年から変更になったため。

3　現住所・学年・郵便番号・所在地の数字は，すべて半角で記入ください。

4　現住所は，マンション・アパート・下宿等にお住まいの場合は，マンション・アパート・下宿名及び部屋番号まで記入してください。

5　職業は「会社員，公務員，教員，職員，自営」等と記入ください。学生の場合は「学年」を記入し，大学院生の場合は「大学院〇年生」等と記入ください。無職（主婦を含む）の場合は「宮城県〇〇協会・連盟」と記入ください。

6　所属は，県立高等学校の場合は「宮城県」を除いた「〇〇高等学校」と記入ください。公立小中学校の場合は「〇〇市町村立△△中学校」などと記入ください。私立学校の場合は「□□□法人」等は除いて記入ください。

7　派遣依頼文書宛名は，実際に文書の左上に印字されます。 ◆株式会社〇〇商事代表取締役社長，〇〇銀行総務部長，県立高等学校の場合は「宮城県」の除いた〇〇高等学校長，〇〇大学　学長など。**個人名までは必要ありません。**

8　発送用封筒宛名は，封筒に貼付するタックシールに印字されます。 ◆株式会社〇〇商事代表取締役社長，〇〇銀行総務部長，宮城県〇〇高等学校長，〇〇大学　学長など。**個人名までは必要ありません。**

9　発送用封筒所在地は，封筒に貼付するタックシールに印字されます。 ◆勤務者は勤務地，自営者は自宅，在学者は学校所在地（大学は学部により異なることがあるので要注意）が原則です。

10 「県立」は，県立学校の場合のみリストから「県立」を選択ください。

11　派遣依頼文書は，「監督・選手等」宛と「所属長」宛の文書を作成し，所属長宛に全員発送し

国民体育大会　大会展望

次の事項について，箇条書きで記入してください。
また，報道関係へのＰＲ用として重要な資料となりますので，必ず提出願います。

No	回答欄
1　競技団体名	
2　当該大会における具体的な目標	
3　有望チーム・選手・種目等	1. 2. 3.
4　３における実績	1. 2. 3.
5　その他アピールポイント	

記載責任者

連絡先

国体ユニフォーム購入希望調査書(補助対象)

新規・変更・追加

公益財団法宮城県スポーツ協会　会長　殿

年　月　日提出

[競技団体事務局住所]を請求書送付先にしてください。

☆「請求書送付先」と「ユニフォーム送付先」が違う場合は、ユニフォーム送付先も記入してください。

競技団体名		種別	
責任者氏名			印

[請求書送付先] を記入してください。	[ユニフォーム送付先]を記入してください。			
〒 競技団体 事務局 (住所)	送付先 (住所)	〒		
	(宛名)		TEL (携帯可)	

補助対象(一式購入の場合・サイズを記入)

No	種別	選手監督	氏名	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
小計(合計数を記入)							

※補助対象は，エントリー選手・監督の一式購入のみとなります。
※2着目以降の一式購入は補助対象外となります。

サイズ・集計票

【トレシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【ポロシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【トレパン】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【帽子】

サイズ		適合サイズ	計
F		56　～　60	
		小　計	

※別注希望者は，別紙国体ユニフォーム購入希望調査(補助対象外)を取り扱い店舗へ提出願います。

国体ユニフォーム購入希望調査書(補助対象外)

各競技団体ごとに取りまとめをお願いします。個別で申し込むことの無いようにしてください。

☆ 「請求書送付先」と「ユニフォーム送付先」が違う場合は、ユニフォーム送付先も記入してください。

競技団体名

責任者氏名　　印

[請求書送付先] を記入してください。

送付先（住所）　〒

（宛名）　TEL（携帯可）

[ユニフォーム送付先]を記入してください。

送付先（住所）　〒

（宛名）　TEL（携帯可）

一式購入（補助対象外）

No	氏名	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
小計（合計数を記入）					

単品購入（サイズ，複数購入する場合は×枚数を記入）

No	氏名	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
1					
2					
3					
4					
5					
小計（合計数を記入）					

競技団体合計（必ず記入）	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
計				

サイズ・集計票

【トレシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【ポロシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【トレパン】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【帽子】

サイズ	適合サイズ	計
F	56　～　60	
小　計		

国体ユニフォーム購入希望調査書(補助対象)

新規・変更・追加

公益財団法宮城県スポーツ協会　会長　殿

年　月　　日提出

[競技団体事務局住所]を請求書送付先にしてください。

☆「請求書送付先」と「ユニフォーム送付先」が違う場合は、ユニフォーム送付先も記入してください。

競技団体名	宮城県○○○○連盟	種別	
責任者氏名　宮城　太郎			印

[請求書送付先] を記入してください。	[ユニフォーム送付先]を記入してください。			
競技団体事務局（住所）	〒○○○-○○○○ ○○市○○町○○-○	送付先（住所）	〒○○○-○○○○ ○○市○○町○○-○	
		（宛名）	宮城　太郎	TEL（携帯可） 022-349-○○○○

補助対象（一式購入の場合・サイズを記入）

No	種別	選手監督	氏名	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
1	成年男子	選手	宮城　結丸	L	L	L	F
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
小計（合計数を記入）				1	1	1	1

※補助対象は，エントリー選手・監督の一式購入のみとなります。
※2着目以降の一式購入は補助対象外となります。

サイズ・集計票

【トレシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	1
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	

【ポロシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	1
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	1

【トレパン】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	1
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	1

【帽子】

サイズ	適合サイズ	計
F	56　～　60	1
	小　計	1

※別注希望者は，別紙国体ユニフォーム購入希望調査(補助対象外)を取り扱い店舗へ提出願います。

国体ユニフォーム購入希望調査書(補助対象外)

各競技団体ごとに取りまとめをお願いします。個別で申し込むことの無いようにしてください。

☆ 「請求書送付先」と「ユニフォーム送付先」が違う場合は、ユニフォーム送付先も記入してください。

競技団体名	宮城県〇〇〇〇連盟
責任者氏名	宮城　太郎　　印

[請求書送付先] を記入してください。			[ユニフォーム送付先]を記入してください。		
送付先（住所）	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇〇-〇		送付先（住所）	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇〇-〇	
（宛名）	宮城　太郎	TEL（携帯可）	（宛名）	宮城　太郎	TEL（携帯可）　022-349-〇〇〇〇

一式購入（補助対象外）

No	氏名	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
1	宮城　結丸	L	L	L	F
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
小計（合計数を記入）		1	1	1	1

補助対象外（単品、追加、役員等の場合・サイズを記入）

No	氏名	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
1	宮城　結丸		L×2		
2					
3					
4					
5					
小計（合計数を記入）			2		

競技団体合計（必ず記入	トレシャツ	ポロシャツ	トレパン	帽子
計	1	3	1	1

サイズ・集計票

【トレシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	1
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	1

【ポロシャツ】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	3
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	3

【トレパン】

サイズ	身長	胸囲	ウエスト	計
SS	157～163	81～87	67～73	
S	162～168	85～91	71～77	
M	167～173	89～95	75～81	
L	172～178	93～99	79～85	1
O	177～183	97～103	83～89	
XO	182～188	101～107	87～93	
2XO	187～193	105～111	91～97	
3XO	192～198	109～115	95～101	
4XO-5	167～178	113～119	99～105	
6XO-6	172～178	121～127	107～113	
8XO-7	177～183	129～135	115～121	
			小　計	1

【帽子】

サイズ	適合サイズ	計
F	56　～　60	1
	小　計	1

【別　　紙】

見本

令和3年度　第76回国民体育大会
参加負担金・傷害補償制度負担金納入一覧表

競技団体名　〇〇〇〇競技

※1成年種別、少年種別の監督は、監督欄に入れてください。

種　別	国民体育大会						合計納入額（振込）※①+②
	参加料①				国体傷害補償②		
	成年種別		少年種別		本大会のみの参加	負担②	
	人数	人数×@4,000円	人数	人数×@2,000円	人数	人数×@500	
監督（※1）	1人	4,000円	入力できません。			円	4,000円
成年男子		円	入力できません。			円	円
成年女子	2人	8,000円	入力できません。		2人	1,000円	9,000円
少年男子	入力できません。			円			
少年女子	入力できません。			円			
男子		円	入力できません。			円	円
女子		円	入力できません。			円	円
		円		円		円	円
合　計	3人	12,000円	人	円	2人	1,000円	13,000円

本大会からの出場者は、国体申込時に支払う

国民体育大会の参加料は、成年種別1人当たり@4,000円、少年種別一人当たり@2,000円です。

（補足）

男子または女子種別（成年少年の区別がないもの）で参加する場合は，成年少年問わず1人当たり@4,000円の成年種別料金となります。

国体傷害補償は、下記のとおり、競技団体負担1人当たり@500円です。

1人当たり内訳：

競技団体負担金 ＋ 県補助 ＝（公財）日本スポーツ協会傷害保険加入申込金

（@500円　　＋@500円）＝　@1,000円

国体傷害補償は、県が半額負担しています。

〔本大会のみ参加者数とは・・・〕

国民体育大会本大会において実施される正式競技種目及び特別競技種目の本大会のみに参加する選手及び監督。

ブロック予選会参加者は重複して負担の必要はありません。

①及び②を一括して，宮城県スポーツ協会事務局での参加申込み時に，納入金額確認の上，振込用紙にて、御振込頂きます。　※現金での徴収は致しませんので御留意願います。

【別　　紙】

第76回国民体育大会
参加負担金・傷害補償制度負担金納入一覧表

競技団体名

※1成年種別、少年種別の監督は、監督欄に入れてください。

種　別	国民体育大会						合計納入額（振込）※
	参加料①				国体傷害補償②		
	成年種別		少年種別		本大会のみの参加	負担②	
	人数	人数×@4,000円	人数	人数×@2,000円	人数	人数×@500	①+②
監督（※1）		円	入力できません。			円	円
成年男子		円	入力できません。			円	円
成年女子		円	入力できません。			円	円
少年男子	入力できません。			円		円	円
少年女子	入力できません。			円		円	円
男子		円	入力できません。			円	円
女子		円	入力できません。			円	円
		円		円		円	円
合　　計	人	円	人	円	人	円	円

国民体育大会の参加料は、成年種別1人当たり@4,000円、少年種別一人当たり@2,000円です。

（補足）

男子または女子種別（成年少年の区別がないもの）で参加する場合は，成年少年問わず1人当たり@4,000円の成年種別料金となります。

国体傷害補償は、下記のとおり、競技団体負担1人当たり＠500円です。

1人当たり内訳：

競技団体負担金 ＋ 県補助 ＝（公財）日本スポーツ協会傷害保険加入申込金
（@500円　　＋@500円）＝　@1,000円

国体傷害補償は、県が半額負担しています。

〔本大会のみ参加者数とは・・・〕

国民体育大会本大会において実施される正式競技種目及び特別競技種目の本大会のみに参加する選手及び監督。

ブロック予選会参加者は重複して負担の必要はありません。

①及び②を一括して，宮城県スポーツ協会事務局での参加申込み時に，納入金額確認の上，振込用紙にて、御振込頂きます。　※現金での徴収は致しませんので御留意願います。

国民体育大会参加者傷害補償制度のあらまし

（1）補償対象者および傷害補償金・共済見舞金

（2）補償対象者

●選手及び監督

国民体育大会において実施される正式競技種目のブロック大会、本大会及び特別競技の本大会における競技に参加する選手及び監督

●選手団本部役員

ブロック大会及び本大会において編成される都道府県選手団本部役員（顧問を含む）

●視察員

ブロック大会及び本大会において編成され、各都道府県の視察員名簿に記載される者

●その他選手団役員

ブロック大会及び本大会において編成され、選手団本部役員以外に各都道府県の選手団名簿に記載される者

※選手団名簿に記載されておらず、都道府県競技団体が独自で派遣する者は対象外。

●傷害補償金・共済見舞金

傷害補償金	死亡・後遺障害補償金		３，０００万円	
	入院補償金（1 日につき）		３，６００円	180 日限度
	通院補償金（1 日につき）		２，４００円	90 日限度
共済見舞金	疾病・傷害による死亡・後遺障害		２００万円	
	熱中症 見舞金	熱中症による入院	３，６００円	180 日限度
		熱中症による通院	２，４００円	90 日限度

（２）補償期間（国民体育大会活動）※国民体育大会傷害補償制度給付規定 第 4 条

①ブロック大会参加中

公益財団法人日本スポーツ協会（以下「当協会」という。）及び各都道府県体育・スポーツ協会（以下「都道府県体育協会」という。）が主催する「国民体育大会ブロック大会」に参加するために自宅を出発してから自宅に帰るまでの間。ただし、各ブロック大会開会式、公式練習または各競技開始日のいずれか早い日の ２日前から大会終了日の翌日までの間に限る。

②本大会参加中

当協会が主催する「国民体育大会（本大会）」に参加するために自宅を出発してから自宅に帰るまでの間。ただし、開会式（開始式）または公式練習のいずれか早い日の 2 日前から大会終了日の翌日までの間に限る。

③その他

各都道府県体育協会または各都道府県競技団体が主催または共催する、結団式または解団式に参加するために自宅を出発してから自宅に帰るまでの間。

※１　「国民体育大会活動」には、「ブロック大会・本大会に向けての強化練習または強化合宿」は含まない。

※２ 本制度からの傷害補償金・共済見舞金は、生命保険、労災保険、健康保険、その他の傷害保険からの保険金や加害者からの賠償金などとは関係なく重複して支払われる。

※３ 棄権・交代の取扱い

・棄権…補償期間①～③いずれかの活動に参加している場合は、参加者数に含める。

・交代…交代前・交代後の各選手が、補償期間①～③いずれかの活動に参加した場合は、それぞれ参加者数に含める。

［ 様 式 1 ］

ふ る さ と 登 録 届

公益財団法人宮城県スポーツ協会　会　長　　殿

宮城県　　協会・連盟　会長　　殿

届出日：令和　　年　　月　　日

（ふりがな）
氏　　名　　印
［ 性別 ］ 1. 男 2. 女　＊いずれかに○印を付けること。
［ 生年月日 ］　　年　　月　　日

国民体育大会ふるさと選手制度により，私の「ふるさと」を【　宮 城 県　】として，次の通りお届けします。

1．参加競技名（種別及び種目名を含む）

競技	種別	種目

2．現住所

（ふりがな）	電話番号
〒　－	

3．連絡先

（ふりがな）	電話番号
〒　－	
	携帯電話番号

4．「ふるさと」に関する確認事項

（1）ふるさと登録の利用

利用回数
1．初回 2．2度目

＊1．又は2．のいずれかに○印

（2）前回大会出場の所属都道府県名

回	都道府県

＊前回大会（予選会を含む）に出場の所属都道府県名を記載

（3）卒業した学校名

（ふりがな）	卒業年月日
	年　月　卒業

＊○○高校又は○○中学校など学校名を明確に記載すること。

（4）卒業した学校の所在地

（ふりがな）	電話番号
〒　－	

＊都道府県名から記載すること。

［ 様 式 ２ ］

令和　　年　　月　　日

公益財団法人 宮城県スポーツ協会 会長　殿

競技団体名

会　長　名　　印

ふるさと登録による出場選手一覧

第74回国民体育大会出場選手のうち，ふるさと登録による出場選手について，下記のとおり報告します。

No.	（ふりがな） 氏　　名	生年月日 （西暦で記載する）	性　別	出　場　競　技　内　容			現住所が属する 都　道　府　県	前回大会出場の所属都道府県	
				競　技　名	種　別　名	種　目　名		回	都道府県名
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

ふるさと選手制度について

１．　**成年種別に出場する選手**は、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができます。

（１）　居住地を示す現住所　　（２）　勤務地　　**（３）　ふるさと**

２．「ふるさと」とは、**卒業小学校，卒業中学校又は卒業高等学校**のいずれかの**所在地が属する都道府県**としています。また、JOCエリートアカデミーに係る選手については、出場資格の特例措置項により出場することができます。

３．「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、**予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければなりません。**また、一度登録した「ふるさと」は変更できません。

４．ふるさと選手制度の活用については、原則として、１回につき２年以上連続とし、利用できる回数は２回までです。

５．各競技団体が「ふるさと」登録をする際には、県スポーツ協会の大会参加申込み締切り期日までに、**「日本スポーツ協会国民体育大会参加申込システム」**上での申込及び**所定の様式**にて宮城県スポーツ協会宛に提出願います。

「ふるさと選手」制度の登録手続き方法について

１．「日本スポーツ協会国民体育大会参加申込システム」上での申込及び申込書提出

① 各競技申込担当者が、インターネット上の「**日本スポーツ協会国民体育大会参加申込システム**」にて、「ふるさと申込書」の入力を行う。

※注意　システム上にて、「競技参加申込書」の入力より前に「ふるさと申込書の入力を行って下さい。「競技参加申込書」に反映されなくなります。

② 入力後、「申込チェック」及び「確定」ボタンを押す。

・「確定」と同時に、県ス協事務局に確定の通知メールが届きます。

③「ふるさと申込書」を印刷し、県ス協へ提出願います。

２．「ふるさと登録届」様式１・様式２の提出

①「様式１」は、参加者本人直筆、押印の上、申込人数分提出願います。

②「様式２」は、各競技団体で作成、公印の上、提出願います。

以上の提出書類を、各競技団体との申込手続き日に、御持参下さい。

第76回国民体育大会(三重県)における参加資格確認書

【監督用】

「第76回国民体育大会(三重県)実施要項総則」及び「第76回国民体育大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第76回国民体育大会(三重県)における監督としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。

第76回大会参加
所属都道府県：

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格
登録番号：　　資格名：
有効期限：　　年　　月　　日

競技名：

種目名：

記入日：　　年　　月　　日

氏名：

ⅰ．過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1)第74回大会［冬季大会：北海道、本大会：茨城県］

出場　・　不出場

（　　）都・道 / 府・県 より
1. 居住地を示す現住所
2. 勤務地
3. ふるさと(選手･成年)
4. 学校所在地(選手･少年)
5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手･少年)

を選択して出場

(2)第75回大会［冬季大会：青森県・富山県、本大会：鹿児島県（中止）］

出場　・　不出場

（　　）都・道 / 府・県 より
1. 居住地を示す現住所
2. 勤務地
3. ふるさと(選手･成年)
4. 学校所在地(選手･少年)
5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手･少年)

を選択して出場

ⅱ．参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	日本国籍を有しないが、次頁「日本国籍を有しない者の参加資格」の要件を満たしている。(※「日本国籍を有しない者の参加資格」についても回答すること)	はい　・　いいえ
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第74回・第75回)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 a～cのいずれかに該当していること	a. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 2020年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 2019～2020年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a. 新卒業者
		b. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 2020年5月1日以降、2021年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 2019年5月1日以降、2021年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b. 結婚・離婚
		c.「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	c. 震災特例
(3)	第76回大会(本大会)において、複数競技・種別に参加を申込んでいない。(※選手との兼任も含む。監督が種別共通で配置される場合は除く。)		はい　・　いいえ
(4)	第76回大会冬季大会に参加していない、または、第76回大会冬季大会に参加した際、今回と同一の都道府県から参加した。		はい　・　いいえ
(4)	ドーピング検査を受けることに同意する。(※選手との兼任の場合のみ)		はい　・　いいえ
(5)	2021年4月1日現在、18歳以上である。(※2003年4月1日以前生まれ)		はい　・　いいえ

(2枚目へ続く)

第76回国民体育大会(三重県)における参加資格確認書

【監督用】

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記ⅱ．参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2021年4月30日以前から2021年10月5日までとする)	はい ・ いいえ
(2)	次の要件をいずれも満たしている。 a. 2021年以前に、以下の要件のいずれも満たしていた。 ・少年種別年齢域に該当していた際、「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、1年以上在籍していた。 ・「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」または「家族滞在」(中学3年生)に該当していた。 b. 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時において「留学」(大学に在学している、専修学校(専門学校)に在籍している)に該当しない。 ※大学等に在籍する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」と同等に扱う	はい ・ いいえ

ⅲ．所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

【 1. 居住地を示す現住所 2. 勤務地 3. ふるさと(※選手との兼任の場合のみ) 】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1. 居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の参加申込時以前)から2021年10月5日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、上記期間の総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)	はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合 → 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ

【2. 勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の参加申込時以前)から2021年10月5日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、上記期間のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)	はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合 → 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ

【3. ふるさと（選手兼任のみ）】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	当該都道府県を「国民体育大会ふるさと選手制度」に基づく「ふるさと」として、都道府県予選会の参加申込締切日までに登録している、または、過去大会参加時に登録を済ませている。	はい ・ いいえ
	※過去大会参加時に登録済の場合 → 一度登録した「ふるさと」と異なる都道府県を選択していない。	はい ・ いいえ
(2)	卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県を選択している。 (※JOCエリートアカデミーを修了、または同アカデミーに在籍している場合は卒業小学校所在地も含む。「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する場合は、被災時に在籍していた学校の所在地も含む。)	はい ・ いいえ
	※学校名を明記 → 学校名 ( ) 高等学校 ・ 中学校 ・ 小学校	
(3)	「ふるさと」の活用回数が2回以下である。 (※活用は原則として1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回まで。回数の数え方については、『第76回国民体育大会「実施要項総則第5項(2)所属都道府県」選択における事例』p.6 [https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/76_shikaku%E2%91%A1.pdf]を参照すること)	はい ・ いいえ
	※過去大会において「ふるさと」を活用したことがある場合 → 「ふるさと」を活用して出場した大会(都道府県予選会を含む）は以下のとおりである。 (※該当する大会に丸をつける) 【 62 ・ 63 ・ 64 ・ 65 ・ 66 ・ 67 ・ 68 ・ 69 ・ 70 ・ 71 ・ 72 ・ 73 ・ 74 ・ 75 】	

ⅳ．公認スポーツ指導者資格

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2021年4月1日時点で日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を保有しており、かつ有効期限が2022年3月31日以降である。	はい ・ いいえ

第76回国民体育大会(三重県)における参加資格確認書

【少年種別選手用】

「第76回国民体育大会(三重県)実施要項総則」及び「第76回国民体育大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第76回国民体育大会(三重県)における少年種別年齢域の選手としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。

第76回大会参加
所属都道府県：

競技名：　　種目名：

記入日：　　年　　月　　日　　氏名：

ⅰ．過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1)第74回大会［冬季大会：北海道、本大会：茨城県］

出場　・　不出場

（　　）都・道府・県より
1. 居住地を示す現住所
2. 学校所在地
3. 勤務地
4. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ

を選択して出場

(2)第75回大会［冬季大会：青森県・富山県、本大会：鹿児島県（中止）］

出場　・　不出場

（　　）都・道府・県より
1. 居住地を示す現住所
2. 学校所在地
3. 勤務地
4. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ

を選択して出場

ⅱ．参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	日本国籍を有しないが、次頁「日本国籍を有しない者の参加資格」の要件を満たしている。(※「日本国籍を有しない者の参加資格」についても回答すること)	はい　・　いいえ
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第74回・第75回)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 a～eのいずれかに該当していること	a. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 2020年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 2019～2020年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a. 新卒業者
		b. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 2020年5月1日以降、2021年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 2019年5月1日以降、2021年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b. 結婚・離婚
		c. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 第75回大会終了時から第76回大会都道府県予選会までにやむを得ない理由により、一家転住した。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 第74回大会終了時から第76回大会都道府県予選会までにやむを得ない理由により、一家転住した。	c. 一家転住
		d. JOCエリートアカデミーに在籍している。	d. JOCｱｶﾃﾞﾐｰ
		e.「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	e. 震災特例
(3)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、第76回大会(本大会)において、複数競技に参加を申込んでいない。		はい　・　いいえ
(4)	第76回大会冬季大会に参加していない、または、第76回大会冬季大会に参加した際、今回と同一の都道府県から参加した。		はい　・　いいえ
(5)	健康診断を受け、健康であることが証明されている。		はい　・　いいえ
(6)	第76回大会(本大会)の予選会(都道府県予選会やブロック大会)に参加する、又は参加した。 (※「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」対象者及び予選会免除対象大会出場者については、この限りでない)		はい　・　いいえ
(7)	ドーピング検査を受けることに同意する（親権者の同意を含む）。		はい　・　いいえ
(8)	2021年4月1日現在、15歳以上18歳未満である。 (※2003年4月2日以降(サッカー競技およびバスケットボール競技少年種別は2004年1月1日)から2005年4月1日以前生まれ)		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	2006年4月2日以降から2007年4月1日以前に生まれた中学3年生で、以下の競技(種目)のいずれかに出場する。 陸上競技、水泳(競泳、飛込、水球(女子)、ｱｰﾃｨｽﾃｨｯｸｽｲﾐﾝｸﾞ、ｵｰﾌﾟﾝｳｫｰﾀｰｽｲﾐﾝｸﾞ)、ｻｯｶｰ、ﾃﾆｽ、体操(競技、新体操、ﾄﾗﾝﾎﾟﾘﾝ)、ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ、ﾚｽﾘﾝｸﾞ※、ｾｰﾘﾝｸﾞ、ｿﾌﾄﾃﾆｽ、卓球、馬術、ﾌｪﾝｼﾝｸﾞ、ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ、ﾗｲﾌﾙ射撃(ﾋﾞｰﾑ・ﾗｲﾌﾙ、ﾋﾞｰﾑ・ﾋﾟｽﾄﾙ)、ｽﾎﾟｰﾂｸﾗｲﾐﾝｸﾞ、ｶﾇｰ、ｱｰﾁｪﾘｰ、ﾎﾞｳﾘﾝｸﾞ、ｺﾞﾙﾌ ※2007年1月1日から2007年4月1日までの間に生まれた者を除く。	はい　・　いいえ

(2枚目へ続く)

第76回国民体育大会(三重県)における参加資格確認書

【少年種別選手用】

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記ⅱ．参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2021年4月30日以前から2021年10月5日までとする)	はい ・ いいえ
(2)	次の要件をいずれも満たしている。 a. 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、大会実施要項が定める参加申込時に1年以上在籍している。 b. 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」または「家族滞在」(中学3年生)に該当している。	はい ・ いいえ

ⅲ．所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

【1. 居住地を示す現住所　2. 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地　3. 勤務地　4. 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1. 居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の参加申込時以前)から2021年10月5日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、上記期間の総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ
		「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ

【2. 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の申込締切時以前)から2021年10月5日まで引き続き通学している学校の所在地である。		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「『一家転住等』に伴う特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ
		「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ
(2)	以下のいずれにも該当していない。 a. 休学中の者　b. 通信による教育を行う課程に学んでいる者　c. 高等学校の専攻科、別科に学んでいる者		はい ・ いいえ

【3. 勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の参加申込時以前)から2021年10月5日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、上記期間のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ
		「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ

【4. 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	都道府県予選会参加時から当該競技会終了日まで引き続き、JOCエリートアカデミーに在籍している。		はい ・ いいえ
(2)	卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択している。 JOCエリートアカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択している。		はい ・ いいえ
	※学校名を明記	学校名 (　　) 小学校	
(3)	JOCエリートアカデミー在籍時に、第75回大会以前の国体に参加したことがあり、その大会参加時に選択した所属都道府県と今回の都道府県は変更していない。		はい ・ いいえ

第76回国民体育大会(三重県)における参加資格確認書

【成年種別選手用】

「第76回国民体育大会(三重県)実施要項総則」及び「第76回国民体育大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第76回国民体育大会(三重県)における成年種別年齢域の選手としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。

第76回大会参加
所属都道府県：

競技名：　　種目名：

記入日：　　年　　月　　日　　氏名：

ⅰ．過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1)第74回大会［冬季大会：北海道、本大会：茨城県］

出場　・　不出場

（　　）都・道 / 府・県 より
1. 居住地を示す現住所
2. 勤務地
3. ふるさと
4. 学校所在地(選手･少年)
5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手･少年)
を選択して出場

(2)第75回大会［冬季大会：青森県・富山県、本大会：鹿児島県（中止）］

出場　・　不出場

（　　）都・道 / 府・県 より
1. 居住地を示す現住所
2. 勤務地
3. ふるさと
4. 学校所在地(選手･少年)
5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手･少年)
を選択して出場

ⅱ．参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	日本国籍を有しないが、次頁「日本国籍を有しない者の参加資格」の要件を満たしている。(※「日本国籍を有しない者の参加資格」についても回答すること)	はい　・　いいえ
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第74回・第75回)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 a～dのいずれかに該当していること	a. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 2020年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 2019～2020年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a. 新卒業者
		b. 以下のいずれかに該当する。 1) 第75回大会参加者： 2020年5月1日以降、2021年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2) 第74回大会参加、第75回大会不参加者： 2019年5月1日以降、2021年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b. 結婚・離婚
		c. 「国民体育大会ふるさと選手制度」を活用する、または解除する。	c. ふるさと
		d.「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	d. 震災特例
(3)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、第76回大会(本大会)において、複数競技に参加を申込んでいない。		はい　・　いいえ
(4)	第76回大会冬季大会に参加していない、または、第76回大会冬季大会に参加した際、今回と同一の都道府県から参加した。		はい　・　いいえ
(5)	健康診断を受け、健康であることが証明されている。		はい　・　いいえ
(6)	第76回大会(本大会)の予選会(都道府県予選会やブロック大会)に参加する、又は参加した。 (※「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」対象者及び予選会免除対象大会出場者については、この限りでない)		はい　・　いいえ
(7)	ドーピング検査を受けることに同意する（18歳未満の場合、親権者の同意を含む）。		はい　・　いいえ
(8)	2021年4月1日現在、18歳以上である。(※2003年4月1日以前生まれ)		はい　・　いいえ

(2枚目へ続く)

第76回国民体育大会(三重県)における参加資格確認書

【成年種別選手用】

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記ⅱ．参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2021年4月30日以前から2021年10月5日までとする)	はい ・ いいえ
(2)	次の要件をいずれも満たしている。 a.2021年以前に、以下の要件のいずれも満たしていた。 ・少年種別年齢域に該当していた際、「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、1年以上在籍していた。 ・「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」または「家族滞在」(中学3年生)に該当していた。 b.「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時において「留学」(大学に在学している、専修学校(専門学校)に在籍している)に該当しない。 ※大学等に在籍する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」と同等に扱う	はい ・ いいえ

ⅲ．所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

【 1．居住地を示す現住所 2．勤務地 3．ふるさと 】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1．居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の参加申込時以前)から2021年10月5日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、上記期間の総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ
		「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ

【2．勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2021年4月30日以前(新型コロナウイルス感染症特例対象者は都道府県予選会の参加申込時以前)から2021年10月5日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、上記期間のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ
		「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ いいえ

【3．ふるさと】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	当該都道府県を「国民体育大会ふるさと選手制度」に基づく「ふるさと」として、都道府県予選会の参加申込締切日までに登録している。		はい ・ いいえ
	※過去大会参加時に登録済の場合	一度登録した「ふるさと」と異なる都道府県を選択していない。	はい ・ いいえ
(2)	卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県を選択している。 (※JOCエリートアカデミーを修了、または同アカデミーに在籍している場合は卒業小学校所在地。「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」を活用する場合は、被災時に在籍していた学校の所在地も含む。)		はい ・ いいえ
	※学校名を明記	学校名 ( ) 高等学校 ・ 中学校 ・ 小学校	
(3)	「ふるさと」の活用回数が2回以下である。 (※活用は原則として1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回まで。回数の数え方については、『第76回国民体育大会「実施要項総則第5項(2)所属都道府県」選択における事例』p.6[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/76_shikaku%E2%91%A1.pdf]を参照すること)		はい ・ いいえ
	※過去大会において「ふるさと」を活用したことがある場合	「ふるさと」を活用して出場した大会(都道府県予選会を含む)は以下のとおりである。 (※該当する大会に丸をつける) 【 62 ・ 63 ・ 64 ・ 65 ・ 66 ・ 67 ・ 68 ・ 69 ・ 70 ・ 71 ・ 72 ・ 73 ・ 74 ・ 75 】	

国民体育大会に関するドーピング検査について

国民体育大会においては，ドーピング検査が実施されており，その検査対象も全選手にその可能性があります。各競技団体に配布されている「アンチ・ドーピングガイドブック」を熟知していただき，ドーピング防止に関する自己管理についてよろしくお願いします。なお大会期間中は「国民体育大会ドーピング検査同意書」に必要事項を記入し，選手本人の写真を貼付して常時携行して下さい。

１　ドーピング禁止薬に関する問合せサービスシステムについて

「薬剤師会ドーピング防止ホットライン」を利用してください。

１）問い合わせ方法：原則 Fax にて問い合わせ願います。電話の際は薬局や病院で渡される薬や薬の説明書をお手元にご用意の上お問い合わせください。

２）問合せ時間：ＡＭ９：００～ＰＭ５：００（土曜・日曜・祝祭日はお休みです。）

３）問合せ先：【薬剤師会ホットライン用】

「宮城県薬剤師会くすりの相談室　FAX０２２－３９１－６６３０

２　治療目的使用に係る除外措置（ＴＵＥ）について

１）申請手続きについて

ドーピング防止規則違反の対象となる禁止物質・禁止方法であっても，事前に所定の手続きによりＴＵＥが認められれば，例外的に使用することができます。ただし，ＴＵＥが承認されていなければ，医療上の理由でも禁止物質を使用すれば「ドーピング違反」と判断されることがあるので，十分注意して手続きを行ってください。

２）申請における国体専用様式について

国体に参加する競技者が国体に向けてＴＵＥの承認を得る場合，競技者の所属都道府県を確認するために，「国民体育大会　都道府県名申告書県ＴＵＥ申請承認情報同意書」を提出する必要があります。当該申告書兼同意書は，ＪＡＤＡホームページ内でダウンロードが可能です。

該当選手がおりましたらまずは宮城県スポーツ協会担当までご相談ください。

３）申請期限

ＴＵＥの申請は原則として大会開始の３０日前までに行う必要があります。その後も申請は可能ですが，大会出場日までに審査が間に合わない可能性があるので，可能な限り早急に申請して下さい。

４）ＴＵＥ申請の承認条件

ＴＵＥが認められるには，以下の条件をみたすことが必要です。

（１）治療上，使用しないと健康に重大な障害を及ぼすことが予想される。

（２）治療上使用した結果，健康を取り戻す以上に競技力を向上させる効果を生まない。

（３）他に代えられる合理的な治療法がない。

（４）ドーピングの結果生じた副作用の治療ではない。

５）その他

（１）緊急の治療目的で禁止物質・禁止方法を使用する必要がある場合は，治療開始後のＴＵＥ申請手続きが認められるので，早急に申請をおこなってください。

３　国民体育大会選手カード・国民体育大会ドーピング検査同意書についてについて
※様式については各自日本スポーツ協会ホームページからダウンロードください。

１）国民体育大会選手カード

・選手カードの各項目を記入し，選手本人の写真を直接貼付してください。

２）国民体育大会ドーピング検査同意書

・同意年月日，出場競技名，選手氏名（押印），性別，生年月日を記入する。
・選手が未成年の場合は，必ず保護者（親権者）の署名と押印をおこなう。
・同意書は，大会期間中は忘れずに携行し，大会関係者から提示を求められた場合，常に応じられるようにする。

４　連絡先

・JADA TUE 委員会
〒115-0056　東京都北区西が丘３－１５－１
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
TEL:03-5963-8030　FAX03-5963-8031

・公益財団法人宮城県スポーツ協会（スポーツ推進部）
〒981-0122　宮城県宮城郡利府町菅谷字舘４０－１
宮城県総合運動公園（グランディ・２１）
TEL:022-349-9655　FAX:022-356-8267

添付資料①
Ver.2020

国民体育大会における「治療使用特例（TUE)」の申請について

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）
TUE 委員会

１．治療使用特例（TUE）について

アンチ・ドーピング規則違反の対象となる禁止物質・禁止方法であっても、事前に所定の手続きにより治療使用特例（以下、「TUE」という。）が認められれば、例外的に使用することができます。

２．TUE の申請手続きについて

国民体育大会（以下、「国体」という。）に参加する選手が、治療のために禁止物質または禁止方法を使用する場合には、TUE の申請が必要となります。原則として選手本人が直接 JADA-TUE 委員会に申請することとなりますが、選手自身の判断により都道府県体育（スポーツ）協会あるいは中央競技団体を経由して JADA-TUE 委員会に提出することも可能です。詳細につきましては、JADA 公式 WEB サイトをご確認ください。

３．TUE 申請書記入時の注意事項

治療使用特例に関する国際基準の改定に伴い、TUE 申請書の記載方法が改定されます。国体、国内もしくは国際競技会に限らず申請書は英文でご記入ください。TUE 申請書は JADA 公式 WEB サイトより最新版をダウンロードのうえご活用ください。申請には、診断根拠として、病歴や所見、検査結果などを添付する必要があります。また、気管支喘息の場合は、「JADA 気管支喘息治療に関する TUE 申請のための情報提供書」の提出も必要です。

４．提出

TUE 申請書は、原則郵送で提出してください。緊急の場合はファックスでも受け付けますが、別途原本を必ず郵送願います。TUE 申請書は、原則として競技会の 30 日前までに提出して下さい。なお、不測の事態や緊急治療の場合には大会期間中でも受け付けいたします。

５．選手として参加する都道府県名の確認および TUE 申請承認情報同意書について

国体での TUE 申請には、添付資料の「都道府県名申告書兼 TUE 申請承認情報同意書」(以下、「申告書兼同意書」という。）の提出をお願いしております。

申告書兼同意書は、個人情報保護の観点から、選手の治療履歴等に関わる個人情報を各都道府県体育（スポーツ）協会に開示することに対する選手からの同意確認を行う書類です。

当該申告書兼同意書は、JADA アスリートサイト上、〔ダウンロード〕メニュー内の〔国体関連〕ページよりダウンロードが可能です。TUE の申請をされる際には、当該申告書兼同意書も含め、必要事項を必ず全て記入し、JADA-TUE 委員会宛てに提出をお願いいたします。

６．TUE 申請書の審査と結果

TUE 申請は、JADA-TUE 委員会にて審査を行い、審査の結果は、JADA-TUE 委員会より「判定書」が発行され、選手へ直接送付されます。

各都道府県体育（スポーツ）協会からの「個人情報取り扱いに関する誓約書」の提出、及び選手からの申告書兼同意書の提示がある場合に限り、付与された TUE の判定書の写しを各都道府県体育（スポーツ）協会担当者宛てに郵送いたします。

７．既に TUE が付与されている場合

既に TUE が付与され、有効期限が残っている場合には再度 TUE 申請の必要はありません。その場合、国体用 TUE 申請書に含まれている申告書兼同意書の提出をお願いします。

８．メールでのお問い合わせについて

TUE 申請の手続きに関するお問い合わせは、下記【問合せ先】をご参照ください。尚、メールでのお問い合わせに関しては、2020 年 12 月 1 日～2021 年 2 月 28 日までの期間のみとなりますので、ご注意ください。

【問合せ先】
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
TUE 担当

電話：03-5801-0939
FAX：03-5801-0944
メールアドレス：science@playtruejapan.org

がんばろう！宮城
～スポーツの力で笑顔と元気に～
公益財団法人 宮城県スポーツ協会